

阿賀野市の行政改革の取組について

- 1 行政改革とは
- 2 行政改革の必要性・目的
- 3 阿賀野市の現在の取組
- 4 推進体制
- 5 行政改革推進委員会の取組

令和6年10月

阿賀野市総務部企画財政課

1 行政改革とは

国や地方公共団体の行政機関の組織や機能を改革すること。主に、財政の悪化や社会の変化に対応して、組織の簡素合理化、事務の効率化、職員数や給与の適正化などの形で行われる。行革。

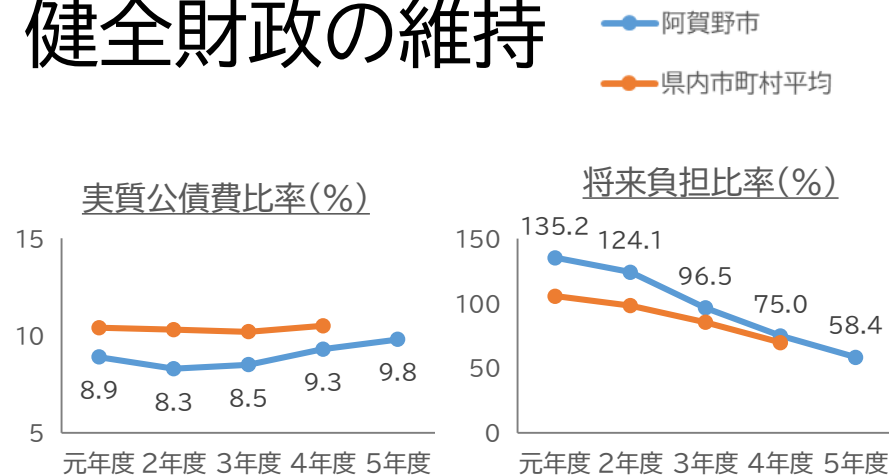
出典 小学館/ デジタル大辞泉

2 行政改革の必要性・目的

社会情勢の変化

- ・人口減少による 経済規模縮小、人材不足
- ・少子高齢化、人口構造の変化
- ・産業構造の変化、デジタル化進展
- ・地球温暖化、異常気象、地震対策
- ・公共施設（建物、道路・上下水道などのインフラ）
老朽化 など

健全財政の維持



行政に求められるもの、
またその程度も変化

現在はいい状態
これをキープしていく

健全財政を保ち、時代に適した行政サービスを
提供して行くためには
組織、制度、事業を見直し・改善していく必要がある

2 行政改革の必要性・目的

使える資源(財源・人)は限られている
最小の経費で最大の効果をあげる

新しいことを始める替わりに
成果のあがらない事業、現状に合わない事業は廃止

ビルド & スクラップ

行政が直接実施するのではなく、民間委託など多様な
担い手を活用

民間活力活用

やり方を変える 体制を変える
デジタルの手法を採り入れる など

効率化

社会情勢に柔軟に対応できる財政運営

自主財源の確保



持続可能な行政運営と市民サービス向上
の両面を実現

3 阿賀野市の現在の取組

総合計画

市の最上位計画
よりよい地域づくりのためのさまざまな施策を、
バランス良く効率的に進めていくための基本的
な指針
行政改革の方向性や目
指す姿も含む



行政改革を具体的に実現するための
計画として

行政改革推進計画を策定



行政改革推進計画

<基本目標>

1 市民によるまちづくり活動の推進と支援

市民活動の活性化	
1	地域活動や社会貢献活動を担う人材が育ち、コミュニティ活動を活発に行っています。
2	民間活力の積極的な導入と効果的な活用を行います。

2 行政経営の推進

成果重視の行政経営の推進	
1	スクラップ&ビルドによる重点事業への予算配分を推進します。
2	市民サービスの向上と効率化を目指します。
健全な財政運営の推進	
1	中期的な財政計画に基づく予算編成を行います。
2	補助金・委託料等の適正化を図ります。
3	経常経費を節減します。
組織・人事マネジメントの充実	
1	効率的・効果的な人事管理を行います。
2	職員の意識改革と人材育成を推進します。
公共施設等マネジメントの適正化	
1	公共施設等の最適化と有効活用を推進します。
2	民間活力の導入を推進します。
行政のデジタル化の推進	
1	情報通信技術等の利活用により、市民生活の利便性の向上を推進します。
2	情報通信技術等の利活用により、行政運営の効率化を推進します。

3 適切な事務執行とサービス提供

課税徴収事務の適正執行	
1	市税収納率の向上を目指します。

<関連計画>

財政計画

定員適正化計画

公共施設等総合管理計画

3 阿賀野市の現在の取組

- ・行政改革推進計画に基づき14件の事業について改革の方向性案を諮問し、答申をいただいた。
- ・この答申内容を踏まえ、計画期間中に実施する具体的取組を「実行計画」としてまとめ、その進捗管理を行っていくことにしている。

1 市民協働の推進 - 1 市民によるまちづくり活動の推進と支援

1 市民によるまちづくり活動の推進と支援

1 市民活動の活性化

①事業名	②諮問した方向性	③答申の内容	
		総括	詳細意見
あがの市民活動補助事業	見直し	事業廃止を含めて見直しすること	代替事業を構築するのであれば、提案募集型補助事業の導入等も検討すること。
☞答申を踏まえた取組	事業を廃止して、新たに市民活動を担う自治会を対象とした助成事業をつくります。		
地域ポイントカード事業	見直し	行政ポイントの廃止を含めて見直しすること	市内商工会等との連携の模索や、PRの強化等を図り、なおも利用の増加が見込まれないのであれば、廃止に向けた検討をすること。
☞答申を踏まえた取組	令和4年度からの事業見直しを目指して、関係団体と協議を行います。		

2 信頼される行政経営の推進

1 行政経営の推進

1 組織・人事マネジメントの推進

事業名	諮問した方向性	答申の内容	
		総括	詳細意見
支所機能のあり方の検討事業	窓口業務の見直し	支所機能の必要性を見極めてから実施すること	災害時における地域拠点としての役割や、窓口業務の必要性等の支所機能を見極めてから、業務を整理すること。
☞答申を踏まえた取組	窓口業務のニーズを精査し、効率的かつ効果的な視点から、見直しを検討します。		
給食調理業務の効率化の推進	民間委託化	給食の質を維持して実施すること	民間委託に移行しても、アレルギー対策等の危機管理や、給食の質が低下しないよう配慮して進めること。
☞答申を踏まえた取組	給食調理業務の民営化について計画的に進めます。		

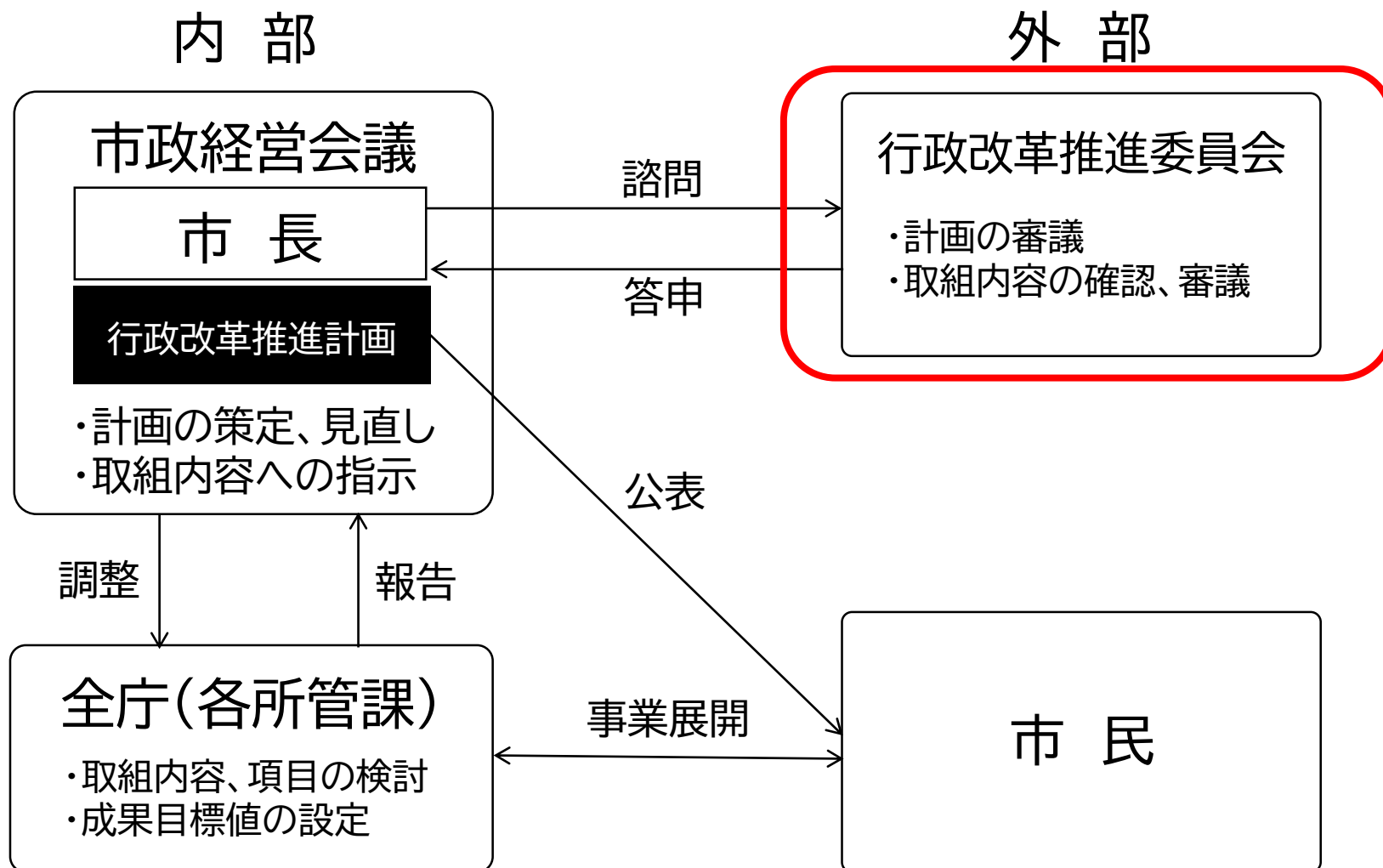
2 健全な財政運営の推進

事業名	諮問した方向性	答申の内容	
		総括	詳細意見
審議会委員等の整理統合	整理統合	基準を定めて整理すること	設置の基準を策定し、早い段階で整理できる審議会等から実行していくこと。
☞答申を踏まえた取組	法令根拠や開催回数等から、各種委員会等の必要性の基準を設けて整理します。		
事務用消耗品の一元管理の推進	一元管理	効率化を見極めてから実施すること	一元管理する場所や部署等を整理して、効率化に繋がることを見極めてから実行すること。
☞答申を踏まえた取組	一元管理した場合のメリットとデメリットを整理して、効果を検証して実施します。		
事業名	諮問した方向性	答申の内容	
		総括	詳細意見
情報システム管理・運用事業 (標準化・共同化の実施)	標準化への対応	実施により事務の質向上を目指すこと	業務の改善や業務の質向上のためどのように活用できるかという視点で取組を進めること。 国に対して積極的な意見申立を行って進めること。
☞答申を踏まえた取組	現行システムの更新に合わせて、国が進めるシステム標準化等に適切に対応します。		

3行政のデジタル化の推進			
事業名	諮問した方向性	答申の内容	
		総括	詳細意見
市税キャッシュレス決済導入事業	キャッシュレス決済の導入	口座振替の推進と併せてキャッシュレス決済を導入すること	事業の開始に伴う広報等のPR活動を積極的に行うこと。
☞答申を踏まえた取組	口座振替利用の啓発と合わせて、スマートフォン決済アプリによる納税を導入します。		
証明書等コンビニエンスストア交付環境整備事業	コンビニ交付の環境を整備	利用者数の検証と併せて進めること	事業の開始に伴う広報等のPR活動を積極的に行うこと。
☞答申を踏まえた取組	令和4年度から、一部の証明書について、コンビニエンスストアでの交付開始を目指します。※交付を受けるにはマイナンバーカードが必要です。		
AI・RPA導入推進事業	RPA技術の導入	実施により事務の質向上を目指すこと	業務の改善や業務の質向上のため、どのように活用できるかという視点で取組を進めること。有効性について効果検証を行うこと。
☞答申を踏まえた取組	令和3年度から、市役所の事務にRPA技術を導入することに取り組んでいます。		
庁内会議等のペーパーレス推進事業	ペーパーレス化の推進	実施により事務の質向上を目指すこと	事業の開始に伴う広報等のPR活動を積極的に行うこと。
☞答申を踏まえた取組	令和3年度から、市職員による会議にタブレット型端末の導入を進めています。		

4公共施設等マネジメントの適正化			
事業名	諮問した方向性	答申の内容	
		総括	詳細意見
白鳥の里維持管理事業	見直し	立地を生かした新たな活用など、施設を見直しすること	瓢湖を訪れた方が立ち寄るような施設への見直しを行い、利用者がどれだけ増加するかなどの指標を定め、PDCAサイクルに基づき、検証を図っていくこと。
☞答申を踏まえた取組	現在の目的以外の用途も含めて、効果的な視点から施設の活用を検討します。		
少年自然の家管理事業	見直し	民間活用も含め、魅力的環境を再生すること	自然環境を生かした効果的な活用方法を民間の導入を含めて検討し、利用者がどれだけ増加するかなどの指標を定めたPDCAサイクルに基づき、検証を図っていくこと。
☞答申を踏まえた取組	社会教育施設以外の目的を含めて、効果的な施設活用を行います。		
宝珠温泉保養センターあかまつ荘運営管理事業	見直し	民間活用、廃止も視野に入れた見直しを行うこと	売却及び民営化等を含めた抜本的な見直しを行うこと。指定管理施設とする場合は、利用者数の達成状況をPDCAサイクルで検証し、民営化、廃止を含めた次の方策に移行するための基準を設定すること。
☞答申を踏まえた取組	現在の目的以外の活用や廃止等を含めて、運営の抜本的な見直しを行います。		

4 推進体制



5 行政改革推進委員会の取組

- ・市長の諮問に応じて、市の行財政全般にわたって合理化と効率化を図るための見直し策を調査・審議します。
- ・答申は、今後の事業の進め方の判断基準の一つとなります。

<参考> 令和5年3月の諮問・答申

諮問

1 阿賀野市行政改革推進計画における実行計画の進捗管理について



2 阿賀野市公共施設等総合管理計画における第1期個別施設計画(アクションプラン)の進捗管理について



答申

実行計画の進捗状況についておおむね妥当と認めます。ただし、一部の事業において取り組みの遅れが認められますので、速やかな取り組みを求めます。なお、個別の事業に関する意見は別紙1のとおりです。

市民共有の財産である公共施設の有効活用、適切な維持管理、あるいはその存続・廃止については、施設毎の明確な方針及び目標設定に基づき進める必要があります。また今後、状況に応じ対応するため、PDCA(計画→実行→評価→改善)サイクルによる進捗管理も必須です。この度、第1期個別施設計画に掲載された21施設について、上記の観点から、その方針、目標、令和4年度の実績、及び令和5年度から令和8年度までの年度別計画を調査審議した結果、おおむね妥当であると認めます。なお、個別の施設に関する意見は別紙2のとおりです。